

2014年度第3四半期業績のお知らせ

楽天生命保険株式会社(代表取締役社長:米田光生)の2014年度第3四半期の業績をお知らせいたします。
※資料中、「第3四半期」は「4月1日～12月31日」を表しております。

<目次>

1. 主要業績	……	P.1
2. 資産運用の実績(一般勘定)	……	P.3
3. 四半期貸借対照表	……	P.6
4. 四半期損益計算書	……	P.7
5. 経常利益等の明細(基礎利益)	……	P.9
6. ソルベンシー・マージン比率	……	P.10
7. 特別勘定の状況	……	P.10
8. 保険会社及びその子会社等の状況	……	P.10
(参考) 証券化商品等への投資及びサブプライム関連投資の状況	……	P.11

以上

1. 主要業績

(1) 保有契約高及び新契約高

・保有契約高

(単位：千件、億円、%)

区 分	2013 年度末		2014 年度 第 3 四半期会計期間末			
	件 数	金 額	件 数	金 額		
				前年度 末比	前年度 末比	
個人保険	655	18,150	688	105.1	17,090	94.2
個人年金保険	—	—	—	—	—	—
団体保険	—	—	—	—	—	—
団体年金保険	—	—	—	—	—	—

・新契約高

(単位：千件、億円、%)

区分	2013 年度 第 3 四半期累計期間				2014 年度 第 3 四半期累計期間					
	件 数	金 額			件 数	金 額				
		新契約	転換による 純増加	前年 同期比		前年 同期比	新契約	転換による 純増加		
個人保険	44	810	810	—	88	197.3	709	87.5	709	—
個人年金保険	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
団体保険	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
団体年金保険	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—

(注) 当第 3 四半期会計期間末保有契約件数、当第 3 四半期累計期間新契約件数は、当第 3 四半期累計期間から楽天会員を対象として取扱を開始した 1 年定期ガン保険の件数を含んでおります。

(2)年換算保険料

・保有契約

(単位：百万円、%)

区 分	2013 年度末	2014 年度	
		第 3 四半期会計期間末	前年度 末比
個人保険	27,441	27,548	100.4
個人年金保険	—	—	—
合計	27,441	27,548	100.4
うち医療保障・ 生前給付保障等	18,144	18,482	101.9

・新契約

(単位：百万円、%)

区 分	2013 年度 第 3 四半期累計期間	2014 年度	
		第 3 四半期累計期間	前年 同期比
個人保険	1,508	1,693	112.3
個人年金保険	—	—	—
合計	1,508	1,693	112.3
うち医療保障・ 生前給付保障等	1,141	1,360	119.2

(注)

1. 年換算保険料とは、1回あたりの保険料について保険料の支払方法に応じた係数を乗じ、1年あたりの保険料に換算した金額です。
2. 「うち医療保障・生前給付保障等」については、医療保障給付（入院給付、手術給付等）、生前給付保障給付（特定疾病給付、介護給付等）等に該当する部分の年換算保険料を計上しています。

2. 資産運用の実績(一般勘定)

(1) 資産の構成

(単位：百万円、%)

区 分	2013年度末		2014年度 第3四半期会計期間末	
	金額	占率	金額	占率
現預金・コールローン	2,075	7.3	917	3.2
買現先勘定	-	-	-	-
債券貸借取引支払保証金	-	-	-	-
買入金銭債権	5,300	18.7	5,941	20.7
商品有価証券	-	-	-	-
金銭の信託	2,500	8.8	2,500	8.7
有価証券	11,209	39.6	11,171	38.9
公社債	11,209	39.6	11,171	38.9
株式	-	-	-	-
外国証券	-	-	-	-
公社債	-	-	-	-
株式等	-	-	-	-
その他の証券	-	-	-	-
貸付金	301	1.1	300	1.0
不動産	58	0.2	57	0.2
繰延税金資産	1,676	5.9	1,573	5.5
その他	5,243	18.5	6,263	21.8
貸倒引当金	△ 22	△ 0.1	△ 17	△ 0.1
合計	28,342	100.0	28,707	100.0
うち外貨建資産	-	-	-	-

(2) 有価証券の時価情報(売買目的有価証券以外の有価証券のうち時価のあるもの)

(単位：百万円)

区 分	2013 年度末					2014 年度 第 3 四半期会計期間末				
	帳簿価額	時 価	差 損 益			帳簿価額	時 価	差 損 益		
			差益	差損				差益	差損	
満期保有目的の債券	-	-	-	-	-	2,414	2,604	189	189	-
責任準備金対応債券	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
子会社・関連会社株式	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
その他有価証券	16,313	16,510	197	214	△17	14,290	14,698	407	411	△3
公社債	11,013	11,209	196	212	△16	8,390	8,756	366	366	-
株式	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
外国証券	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
公社債	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
株式等	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
その他の証券	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
買入金銭債権	5,300	5,300	0	1	△0	5,900	5,941	41	45	△3
譲渡性預金	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
その他	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
合計	16,313	16,510	197	214	△17	16,704	17,302	597	601	△3
公社債	11,013	11,209	196	212	△16	10,804	11,361	556	556	-
株式	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
外国証券	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
公社債	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
株式等	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
その他の証券	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
買入金銭債権	5,300	5,300	0	1	△0	5,900	5,941	41	45	△3
譲渡性預金	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
その他	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-

(注)

1. 本表には、金融商品取引法上の有価証券として取り扱うことが適当と認められるもの等を含んでいます。
2. 本表には、金銭の信託を含んでおりません。

時価を把握することが極めて困難と認められる有価証券は保有しておりません。

(3) 金銭の信託の時価情報

(単位:百万円)

区 分	2013 年度末					2014 年度第 3 四半期会計期間末				
	貸借対照表 計上額	時 価	差 損 益			貸借対照表 計上額	時 価	差 損 益		
			差 益	差 損				差 益	差 損	
金銭の信託	2,500	2,500	-	-	-	2,500	2,500	-	-	-

- ・ 運用目的の金銭の信託
該当ありません。

- ・ 満期保有目的、責任準備金対応、その他の金銭の信託

(単位:百万円)

区 分	2013 年度末					2014 年度第 3 四半期会計期間末				
	帳簿価額	時 価	差 損 益			帳簿価額	時 価	差 損 益		
			差 益	差 損				差 益	差 損	
満期保有目的の 金銭の信託	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
責任準備金対応の 金銭の信託	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
その他の金銭の信託	2,500	2,500	-	-	-	2,500	2,500	-	-	-

3. 四半期貸借対照表

(単位：百万円)

科 目	期 別	2013年度末 要約貸借対照表 (2014年3月31日現在)	2014年度 第3四半期会計期間末 (2014年12月31日現在)
		金 額	金 額
(資産の部)			
現金及び預貯金		2,075	917
買入金銭債権		5,300	5,941
金銭の信託		2,500	2,500
有価証券		11,209	11,171
(うち国債)	(4,266)	(4,475)
(うち地方債)	(1,277)	(668)
(うち社債)	(5,666)	(6,027)
貸付金		301	300
一般貸付		301	300
有形固定資産		218	256
無形固定資産		896	1,028
代理店貸		55	27
再保険貸		1,515	2,219
その他資産		2,615	2,788
繰延税金資産		1,676	1,573
貸倒引当金		△ 22	△ 17
資産の部合計		28,342	28,707
(負債の部)			
保険契約準備金		21,359	20,798
支払備金		1,948	1,611
責任準備金		19,411	19,186
代理店借		863	819
再保険借		-	424
その他負債		1,608	730
未払法人税等		72	4
リース債務		0	-
資産除去債務		85	76
訴訟損失引当金		528	-
その他の負債		921	649
退職給付引当金		321	304
価格変動準備金		13	16
負債の部合計		24,167	23,094
(純資産の部)			
資本金		2,500	2,500
資本剰余金		477	477
資本準備金		40	40
その他資本剰余金		437	437
利益剰余金		1,062	2,354
利益準備金		14	14
その他利益剰余金		1,048	2,339
繰越利益剰余金		1,048	2,339
株主資本合計		4,039	5,331
その他有価証券評価差額金		136	282
評価・換算差額等合計		136	282
純資産の部合計		4,175	5,613
負債及び純資産の部合計		28,342	28,707

4. 四半期損益計算書

(単位：百万円)

科 目	期 別	2013年度 第3四半期累計期間 〔 2013年 4月 1日から 2013年12月31日まで 〕	2014年度 第3四半期累計期間 〔 2014年 4月 1日から 2014年12月31日まで 〕
		金 額	金 額
経常収益		20,300	25,492
保険料等収入		20,203	24,698
(うち保険料)	(20,203)	(20,413)
資産運用収益		95	213
(うち利息及び配当金等収入)	(84)	(148)
(うち金銭の信託運用益)	(0)	(2)
(うち有価証券売却益)	(9)	(57)
その他経常収益		1	580
支払備金戻入額		-	337
責任準備金戻入額		-	224
その他の経常収益		1	18
経常費用		19,174	24,141
保険金等支払金		8,052	11,695
(うち保険金)	(2,567)	(2,442)
(うち給付金)	(5,485)	(5,228)
(うちその他返戻金)	(0)	(0)
責任準備金等繰入額		593	-
支払備金繰入額		150	-
責任準備金繰入額		442	-
資産運用費用		22	4
(うち支払利息)	(2)	(0)
事業費		9,597	9,749
その他経常費用		907	2,691
経常利益		1,126	1,350
特別利益		-	-
特別損失		970	9
固定資産等処分損		2	2
価格変動準備金繰入額		2	3
訴訟損失引当金繰入額		965	-
その他特別損失		-	4
税引前四半期純利益		156	1,341
法人税及び住民税		108	11
法人税等調整額		168	38
法人税等合計		277	49
四半期純利益(△は四半期純損失)		△ 121	1,291

注記事項

(四半期貸借対照表関係及び株主資本等変動計算書関係)

2014年度第3四半期会計期間末

1. 株主資本の金額の著しい変動

(単位：百万円)

	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本 合計
当期首残高	2,500	477	1,062	-	4,039
当第3四半期会計期間末までの 変動額					
剰余金の配当	-	-	-	-	-
四半期純利益	-	-	1,291	-	1,291
自己株式の取得	-	-	-	-	-
その他	-	-	-	-	-
当第3四半期会計期間末までの 変動額合計	-	-	1,291	-	1,291
当第3四半期会計期間末残高	2,500	477	2,354	-	5,331

2. その他の注記

(訴訟の解決)

2011年6月30日付で解除した危険保険料式再保険協約に関し、出再先であったアールジーイー・アメリカス・リインシュアランス・カンパニー・リミテッド(以下「同社」)が解除の無効を主張したことにより、2011年12月27日、同社に対して本件解除による精算金1,515百万円の支払を求め東京地方裁判所に提訴し、また、2012年5月16日付で同社より反訴(請求金額514百万円)が提起され係争中でありましたが、2013年9月9日より和解交渉を開始し、2014年6月10日裁判上の和解が成立し終了しました。

2014年3月期において、訴訟による損失に備えるため528百万円を訴訟損失引当金として計上しておりましたが、本和解に伴い当第3四半期累計期間において取崩しを行っております。これにより経常利益及び税引前四半期純利益に与える影響はありません。なお、本和解に伴う影響額の内訳については以下のとおりとなります。

経常収益	1,655百万円
保険料等収入	396百万円
その他経常収益	1,259百万円
経常費用	1,655百万円
その他経常費用	1,655百万円

また、本和解により再保険協約の内容を一部変更し、2014年4月に遡及して再保険取引を再開しております。

注記事項

(四半期損益計算書関係)

2014年度第3四半期累計期間

1. 1株当たり四半期純利益は194,874円21銭であります。

5. 経常利益等の明細（基礎利益）

（単位：百万円）

	2013年度 第3四半期累計期間	2014年度 第3四半期累計期間
基礎利益 A	1,322	1,287
キャピタル収益	10	60
金銭の信託運用益	0	2
売買目的有価証券運用益	-	-
有価証券売却益	9	57
金融派生商品収益	-	-
為替差益	-	-
その他キャピタル収益	-	-
キャピタル費用	0	3
金銭の信託運用損	-	-
売買目的有価証券運用損	-	-
有価証券売却損	0	3
有価証券評価損	-	-
金融派生商品費用	-	-
為替差損	-	-
その他キャピタル費用	-	-
キャピタル損益 B	9	56
キャピタル損益含み基礎利益 A + B	1,331	1,343
臨時収益	-	1,662
再保険収入	-	-
危険準備金戻入額	-	882
個別貸倒引当金戻入額	-	1
その他臨時収益	-	778
臨時費用	205	1,655
再保険料	-	-
危険準備金繰入額	193	-
個別貸倒引当金繰入額	12	-
特定海外債権引当勘定繰入額	-	-
貸付金償却	-	-
その他臨時費用	-	1,655
臨時損益 C	△205	6
経常利益 A + B + C	1,126	1,350

2014年3月期において、アールジーエー・アメリカス・リインシュアランス・カンパニー・リミテッドとの訴訟による損失に備えるため528百万円を訴訟損失引当金として計上しておりましたが、2014年6月10日付で和解が成立したことに伴い、当第3四半期累計期間において取崩しを行っております。

取崩しに係る金額は臨時損益に表示しており、内訳は以下のとおりとなります。

【臨時収益】

- ① 危険準備金戻入額 877百万円
- ② その他臨時収益 778百万円

【臨時費用】

- ③ その他臨時費用 1,655百万円

6. ソルベンシー・マージン比率

(単位：百万円)

項目	2013年度末	2014年度 第3四半期 会計期間末
ソルベンシー・マージン総額 (A)	10,226	11,728
資本金等	4,039	5,331
価格変動準備金	13	16
危険準備金	2,197	1,314
一般貸倒引当金	4	1
その他有価証券の評価差額×90% (マイナスの場合100%)	177	367
土地の含み損益×85% (マイナスの場合100%)	-	-
全期チルメル式責任準備金相当額超過額	3,328	3,657
負債性資本調達手段等	-	-
全期チルメル式責任準備金相当額超過額及び負債性資本調達手段等のうち、マージンに算入されない額	-	-
控除項目	-	-
その他	466	1,040
リスクの合計額		
$\sqrt{(R_1 + R_8)^2 + (R_2 + R_3 + R_7)^2} + R_4$ (B)	2,528	1,750
保険リスク相当額 R1	1,087	378
第三分野保険の保険リスク相当額 R8	1,091	911
予定利率リスク相当額 R2	2	2
最低保証リスク相当額 R7	-	-
資産運用リスク相当額 R3	1,144	1,108
経営管理リスク相当額 R4	66	48
ソルベンシー・マージン比率 $\frac{(A)}{(1/2) \times (B)} \times 100$	808.8%	1,340.1%

(注) 上記は、保険業法施行規則第86条、第87条及び平成8年大蔵省告示第50号の規定に基づいて算出しています。

7. 特別勘定の状況

該当ありません。

8. 保険会社及びその子会社等の状況

該当ありません。

(参考) 証券化商品等への投資及びサブプライム関連投資の状況

2014年12月末現在における証券化商品等への投資及びサブプライム関連投資の状況につきましては、以下のとおりです。

1. 特別目的事業体(SPEs)一般への投資はありません。
2. 債務担保証券(CDO)への投資はありません。
3. その他のサブプライム・Alt-Aエクスポージャーへの投資はありません。
4. 商業用不動産担保証券(CMBS)への投資はありません。
5. レバレッジド・ファイナンスへの投資はありません。
6. その他

(単位：百万円)

	時価	含み損益	実現損益
RMBS	3,332	110	7

※ 1. RMBSは住宅ローンを裏付け資産として証券化した資産担保証券であり、投資対象は独立行政法人住宅金融支援機構が発行した財投機関債及び国内の信託受益権です。

※ 2. 含み損益は、時価から帳簿価額を差し引いたものであり、実現損益は、売却損益と減損損失の合計額です(利息及び配当金等収入は含めておりません)。